



重要なオンライン資産のセキュ リティを最優先に



 cscdbs.com/jp



当社は最もセキュリティ意識の高いプロバイダーとして、お客様の事業をサポートし、常に最高のパフォーマンスを発揮できる競争力を実現することで、お客様から高い信頼をいただいています。



セキュリティ侵害のニュースが毎日のように流れており、お客様の会社も被害に遭っているかもしれません。実際、すべての企業がサイバー犯罪防止に全力で取り組んでいるわけではありません。

企業は絶えず進化するサイバーセキュリティの脅威から身を守るため、セキュリティソリューションへの投資を大幅に増やしています。その一方で、Webセキュリティ専門家がセキュリティ上の大きな盲点として指摘する部分は、多くの企業で今も脆弱な状態のままです。その盲点とは、ドメイン名、ドメイン名システム(DNS)、デジタル証明書へのアクセスであり、サイバー犯罪者の攻撃もいっそう頻繁かつ巧妙化、深刻化しています。これらは、ウェブサイトや電子メール、仮想プライベート・ネットワーク (VPN)、その他の企業アプリケーションを動かし、オンラインの運用基盤を構成する要素です。これらが侵害されると、サイバー犯罪者がウェブサイトをリダイレクトして利益を得たり、電子メールを傍受してスパイ活動を行ったり、認証情報を不正取得して企業のネットワークに侵入したりすることも可能になります。こういった不正は、明らかに企業の収益や評判に大きなダメージを与えるだけでなく、一般データ保護規則 (GDPR) などの規制により多額の罰金が課されることにもなりかねません。

規制に対抗することはできませんが、CSCは適切に対処するためのお手伝いができます。

そこでCSC Security CenterSMをご紹介します。世界の大手ブランドの65%以上を守り、オンラインブランド保護の大手プロバイダーであるCSCが開発した CSC Security Centerは、未知のリスクを最小限に抑え、事業の中断をできる限り防ぐために構築されたもので、

お客様の重要な資産に対する脅威を特定し、事業を継続できるよう常に支援します。

CSC Security Center



CSC Security Centerは、サイバーセキュリティの世界に革命をもたらしました。CSCはこれからも市場のニーズを先取りするために革新的であり続け、また、これまで数十年にわたり世界中のブランドを保護してきた、信頼性が高く、拡張性があり、お客様それぞれに合わせたソリューションを提供し続けます。

従来のファイアウォールなどでは対応できないサイバーリスクを認識し、軽減する必要があるお客様のために、CSC Security Center はセキュリティに潜む盲点をあぶり出し、オンラインプレゼンス、顧客データ、電子メールなど、事業にとって不可欠な機能を危険にさらす実世界でのオンライン脅威に対する迅速な対応を可能にします。

CSC Security Centerは、ブランドの核となるドメインの完全なセキュリティ監視という、これまで満たされていなかった業界ニーズに応えるものです。市場において最も包括的なドメインセキュリティソリューションとすべく、CSC独自の高度なアルゴリズムによって生み出されたこのセンターは、次のような機能を備えています。



特定と監視



進行中の脅威分析の
提供



変化が起きた場合
の通知送信



脅威緩和のシンプル化



***We are the business
behind business®***



重要なドメイン名はレジストリロックとDNSSECで保護

- CSC独自開発アルゴリズムにより、ドメイン名に関連した20の要素を分析し、そのドメイン名が事業に重要な役割を果たしているかどうかを確認します。
- 重要なドメイン名ポートフォリオは常に変動するため、継続的に監視されます。
- DNSセキュリティ拡張機能(DNSSEC)は、DNSデータの偽装を阻止し、ウェブサイト閲覧者を守ると共に、DNSキャッシュポイズニングも防ぎます。



重要なドメインへの不正アクセスに起因するリスクを低減

- アクセス権限所有者をポータル内でまとめて管理することができるため、社内の重要なドメインへの上位アクセス権限者ステータスを完全に可視化し、常に適切セキュリティ管理が可能です。
- 新規ユーザーや既存ユーザーの権限変更は、いずれも電子メールで通知されます。



DNS攻撃と事業中断リスクを低減

- DNSプロバイダーとリスク特性がハイライトされます。
- 100%アップタイム保証をしていない低品質なDNSプロバイダーの使用による、特定のドメインへの分散型サービス拒否(DDoS)攻撃リスクがハイライトされます。



なりすましメールのリスクを監視し低減する

- SPFやDKIM、DMARCのような送信ドメイン認証など、重要なドメインに適用している電子メールセキュリティをリスク評価に使用できます。



ポートフォリオ全般に渡り、デジタル証明書が原因となるリスクを評価

- デジタル証明書の有無や証明書の認証力、発行元の信用力などをチェックし、リスクに晒されているドメインを分析評価します。
- 複数のプロバイダーからデジタル証明書を取得している場合、特定のドメイン名について有効期限切れ(更新忘れ)のリスクが高まります。



CSCは企業向けドメイン名、DNS、デジタル証明書管理、デジタルブランド保護・ネット詐欺防止サービスのプロバイダとして、フォーブス誌「グローバル2000」や「世界で最も価値の高いブランド100社」®に名を連ねる多くの企業に選ばれています。世界的企業の数々がセキュリティ体制に多額の投資をしている中、CSCはセキュリティの盲点を突き止め、ドメイン名DNS、デジタル証明書を安全に維持するお手伝いをしています。CSCは独自のセキュリティソリューションを活用することで、企業をオンライン資産を狙う脅威から保護し、大規模な収益の損失、ブランドの評判失墜、EU一般データ保護規則 (GDPR) などの規制による多額の罰金を防ぎます。当社は、オンラインブランド監視と保護活動を組み合わせたオンラインブランド保護、そしてフィッシング対策として詐欺からの保護サービスと共に、デジタル資産保護に向けた総合的なアプローチを採用して、保護サービスを展開しています。

 cscdbs.com/jp

Copyright ©2021 Corporation Service Company. All Rights Reserved.